
HSP アップデートツール V5.13.0

リリースノート

著作権について

本書のデータを ETAS GmbH からの通知なしに変更しないでください。ETAS GmbH は、本書に関してこれ以外の一切の責任を負いかねます。本書に記載されているソフトウェアは、お客様が一般ライセンス契約または単一ライセンスをお持ちの場合に限り使用できます。ご利用および複製はその契約で明記されている場合に限り、認められます。本書のいかなる部分も、ETAS GmbH からの書面による許可を得ずに、複製、転載、伝送、検索システムに格納、あるいは他言語に翻訳することは禁じられています。

© **Copyright** 2020 ETAS GmbH, Stuttgart

本書で使用する製品名および名称は、各社の（登録）商標またはブランドです。

目次

1	はじめに	5
1.1	定義と略語	5
2	製品定義	5
2.1	機能の概要	5
2.2	製品の概要	6
2.2.1	PC のシステム要件	6
2.2.2	ソフトウェア要件	6
2.2.3	制限事項	6
2.2.4	その他	6
2.3	製品の内容	7
2.3.1	サードパーティ製ソフトウェア	7
2.4	インストール	7
2.4.1	インストールに関する重要な情報	7
3	変更点	8
3.1	新機能	8
3.2	以前のリリースとの互換性	8
3.3	修正された不具合	8
3.4	Known Issue Reports (障害レポート)	9
3.5	既知の不具合	9
4	ご使用上のヒント	10
4.1	ES1130 のファームウェアアップデート	10
4.2	ダウングレード	10
4.3	イーサネットインターフェイスの設定	10
4.4	ASCET における実験の停止	10
4.5	重要： ES1222 へのファームウェアアップデート	10
4.6	ES1130 を ES4300 システムのマスタコントローラとして使用する場合	11
4.7	LABCAR 環境でのスレーブカードのアップデート	11
4.8	ES1000.1 システムのアップデート	11
4.9	非常に古いバージョンのファームウェアがインストールされた MAC 2F のアップデート	11
4.10	HSP アップデートツール (現行バージョン) とファームウェアアップデートツール (旧バージョン) の共存	11
4.11	ES1120 と ES1135 を含んだ ES1000 システムのアップデート	11
4.12	ES1135 のイーサネットスイッチに接続されたハードウェアのアップデート	11
4.13	ES910 と接続された ES-DaisyChain システムのアップデート	11
4.14	ES581.2 と ES581.3 のアップデート	12
4.15	ES690.1 のアップデート	12
4.16	コンパクトユニットのアップデート	12

4.17 ETK のアップデート	12
4.18 ES8 x x デバイスのアップデート	12
4.19 USB タイプのイーサネットアダプタに接続して行うアップデート	12
4.20 USB ドライバのサイレントインストール.....	12
4.21 重要事項	12
5 お問い合わせ先.....	13

1 はじめに

1.1 定義と略語

用語/略語	定義
EHI	ETAS Help Desk International
HSP	Hardware Service Pack
HSP-UT	HSP-Update Tool
HW	Hardware
KIR	Known Issue Report - リリース後に、深刻な問題が生じた場合は、ETAS は Known Issue Report を発行し、影響を受けるお客様に情報をお届け致します。Known Issue Report については、ETAS のウェブサイトでご覧になれます。 http://www.etas.com/kir
PR	Problem Report
SW	Software

2 製品定義

2.1 機能の概要

HSP (Hardware Service Pack、ハードウェアサービスパック) は、ETAS ハードウェアのファームウェアを管理するための製品です。本製品は以下の 3 つのコンポーネントから構成されます。

- HSP アップデートツール("HSP-UT")
- HSP サービスパック
- LABCAR-FWP

「HSP アップデートツール」は、ファームウェアのアップデートを実行するためのユーザインターフェイスです。本ツールにより、ETAS ハードウェアを簡単にアップデートでき、現在ハードウェアに書き込まれているファームウェアの詳細なバージョン情報を確認することもできます。HSP サービスパックと LABCAR-FWP は、各ハードウェア用のファームウェア(つまりハードウェアに実際にダウンロードされるファイル)で構成されています。

本リリースノートは上記の「HSP アップデートツール」について記述するものです。「サービスパック」のリリースノートは HSP アップデートツール上に直接表示されます。

2.2 製品の概要

2.2.1 PC のシステム要件

必要最低条件

ハードウェア	2.0 GHz デュアルコアプロセッサまたはその同等品 2 GB RAM ネットワークアダプタ VGA グラフィックボード(1280×1024 の解像度、128 MB RAM)
オペレーティングシステム	Windows® 7, Windows® 8, 8.1, Windows® 10
ディスクの空き容量	2 GB

推奨条件

ハードウェア	3 GHz クアッドコアプロセッサまたはその同等品 4 GB RAM ネットワークアダプタ VGA グラフィックボード(1280×1024 の解像度、128 MB RAM)
オペレーティングシステム	Windows® 10(32 ビット版 および 64 ビット版)
ディスクの空き容量	2 GB 以上

2.2.2 ソフトウェア要件

すべての必要なソフトウェアは HSP のインストールパッケージに含まれています。

2.2.3 制限事項

HSP V9.0.0 以降のバージョンは Windows2000 以前の Windows バージョンには対応しておりません。

HSP V10.6.0 以降のバージョンは Windows XP に対応しておりません。

2.2.4 その他

HSP アップデートツールは HSP パッケージの一部です。HSP パッケージには HSP アップデートツールと HSP バージョンに属するファームウェアが含まれます。HSP または LABCA-FWP のバージョンは、HSP アップデートツール内で選択できます。

インストール後は、デスクトップアイコンをダブルクリックすると HSP アップデートツールが起動します。ハードウェアにダウンロードする HSP(サービスパック)のバージョンはこのツール上で任意に選択できます。

2.3 製品の内容

HSP は、ETAS のウェブサイトからダウンロードすることができます。HSP は、ETAS ソフトウェア CD に含まれています。

<http://www.etas.com>

HSP のダウンロードファイルは zip 圧縮形式ファイルです。お使いの Windows でインターネットからダウンロードしたファイルのインストールができない場合があります。その場合は、以下の点にご注意ください。

重要: ダウンロードしたデータが御使用の Windows に信頼済みデータとして認識されていることを確認してください。

データをダウンロード後、データを右クリックし、「プロパティ」 → 「全般」タブ → 「セキュリティ」エリアの「ブロック解除」を選択します。

ブロック解除後、zip ファイルを解凍しサービスパックをインストールすることができるようになります。

2.3.1 サードパーティ製ソフトウェア

HSP で使用されているサードパーティ製ソフトウェアとそのライセンスについては、下記のファイルを参照して下さい。

OSS_Attributions_HSP_Update_Tool.pdf

このファイルを参照するには、HSP アップデートツールのメニューより、ヘルプ→オープンソースソフトウェアについて...を選択して下さい。新しくウィンドウが表示されるので、そのウィンドウ内のファイルを参照してください。各ファームウェアで使用されているサードパーティ製ソフトウェアとそのライセンスについても参照することができます。

2.4 インストール

今回リリースされたインストールパッケージのファイル名は HSP 12.0.0.zip です。

圧縮されたインストールパッケージを解凍後、setup.exe ファイルをダブルクリックしてインストールを開始してください。

HSP をサイレントモードでインストールする場合、もしくは配布パッケージに同梱する形で配布する場合は、HSP セットアップのドキュメント、Installation.pdf をご覧ください。

詳細については、HSP 入門ガイドの「プログラムのインストール」を参照して下さい。

2.4.1 インストールに関する重要な情報

インストールが、エラー(Fatal Error)によって、中断される場合があります。このエラーは、誤った Windows スクリプトコンポーネントが登録されていると、発生することがあります。このエラーは、Windows 7 を含め、すべてのオペレーティングシステムで発生する可能性があります。

解決方法の詳細については、マイクロソフトのサポートを参照して下さい。

<http://support.microsoft.com/kb/949140>

3 変更点

この章では、本 HSP 以前のバージョンに対する変更点と既知の不具合を記述します。

3.1 新機能

この項では、この HSP-UT バージョンの新機能と拡張機能を記述します。

- ・ 新機能はありません。

3.2 以前のリリースとの互換性

本バージョンの HSP アップデートツールは、HSP V1.2.1 より前のバージョンのファームウェアを扱えません。

3.3 修正された不具合

本バージョンでは以下の不具合が解決されています。

Call #	Description	Product	HSP version
なし			

3.4 Known Issue Reports (障害レポート)

製品の問題が生じた場合は、ETAS は障害レポート (KIR) を発行し、インターネット上に掲載します。障害レポートには、技術的な影響と対処状況に関する情報が含まれます。したがって、製品の使用開始前に、各 ETAS 製品の KIR の内容を確認し、関連する注意事項を理解する必要があります。

Known Issue Report (KIR) については、ETAS のウェブサイトでご覧になれます。

<http://www.etas.com/kir>

3.5 既知の不具合

現在までに以下の不具合が確認されており、まだ解決されていません。

Call #	Description
8285	HSP compatibility information covers only releases as of HSP V3.2 HSP 互換情報は HSP V3.2 以降に対応しております。
88418	Communication with the LABCAR RTPC web-interface disturbs the update of LABCAR-HW via the LABCAR RTPC system. All web-browsers communicating with the RTPC web-interface shall therefore be closed before starting the HSP Update Tool. LABCAR RTPC ウェブインターフェイスの接続をしている状態において、LABCAR RTPC システム経由での LABCAR ハードウェアアップデートが出来ません。HSP アップデートツールを起動する前に、RTPC のウェブインターフェイスと接続している全てのウェブブラウザを終了してください。
499685	To avoid that a critical update of ETKS20.1 results in a non-functional ETK, updates with Rapid Prototyping hardware is prohibited. I.e. critical updates are not possible with ES910 and an ES1000 system containing an ES1232 card. A message appears in the HSP-UT user interface in this case. ETKS20.1 に含まれる重要なコンポーネントのアップデートにより、ETK が機能しなくなる状況を防ぐために、ラピッドプロトタイピングハードウェアを使用したアップデートは禁止されます。ES910 および ES1232 を含んだ ES1000 システムを使用した重要なコンポーネントのアップデートは、実行禁止となります。このようなアップデートを行う場合、HSP アップデートツールには警告が表示されます。

表 1: HSP アップデートツールについて報告されている不具合 (未解決分)

4 ご使用上のヒント

4.1 ES1130 のファームウェアアップデート

ES1130 のファームウェアをアップデートするには、イーサネットケーブルで PC と ES1130 を直接接続する必要があります。その際は、HSP アップデートツールを再起動して下さい。

PC に ES1130 が接続されていて、かつ同じ ES1000 システム内に ES1120 が存在する場合、HSP アップデートツールには ES1130 のみが表示されます。

4.2 ダウンデート

「ダウンデート」とは、ハードウェアのファームウェアを古いバージョンで上書きすることを指します。

ダウンデートを行うには、所定の HSP バージョンが必要となります。一部の製品 (ES1222 など) においては、ダウンデート可能な HSP バージョンについて制限があります。

注記: イータスハードウェア製品のファームウェアを HSP V3.0.1 より前のバージョンへダウンデートする場合、ES1000.2 または ES1000.3 との通信に使用するネットワークアダプタには**固定アドレス** (192.168.40.10 ; 255.255.255.0)を設定して下さい。

Windows XP ユーザーの方へ: V3.0.0 以前の HSP を使用する場合、OS デバイスドライバの問題により、ネットワーク設定においてアドレス切換え機能 (DHCP + 代替 IP アドレス) を使用できません。一般的に、HSP V2.2.2 以降のバージョンでは、ネットワークアダプタを固定 IP アドレスに設定する必要があります。

4.3 イーサネットインターフェイスの設定

ES610、ES611、ES620、ES650 は速度 10Mbit、半二重通信、それ以外の ETAS ハードウェアは速度 100Mbit、全二重通信が標準通信モードとして使用されます。

イーサネットインターフェイスの通信速度と双方向通信の設定をプロパティで "Auto" に設定してご使用ください。

イーサネットについては、通信の切断後に素早く再接続が行われるようにインターフェイスを設定しておく必要があります。アップデート処理の実行時、HSP アップデートツールは ETAS ハードウェアに対し数回リセットを行うため、そのたびにイーサネット接続が切断され、処理の遅れが発生する可能性があります。このような状態を防ぐためにはイーサネット接続を短時間で復帰させることが必要ですが、そのための対策として、例えば Xircom イーサネットカードの場合、「Link integrity」の設定を OFF にする、といったことが可能です。

4.4 ASCET における実験の停止

HSP で ES1130 または ES1135 のアップデートを行う際、ASCET から実行されている実験は、停止します。

4.5 重要: ES1222 へのファームウェアアップデート

ES1222 のアップデート処理においては、以下のような技術的制約があります。

- ・ ES1222.1～3 のファームウェアを現バージョンの HSP でアップデートした後は、HSP V1.3.0 より前のバージョンのファームウェアにダウンデートすることはできなくなります。
- ・ ES1222.4 は、HSP V3.2.0 より前のバージョンのファームウェアにダウンデートすることはできません。
- ・ ES1000.1 システム内の ES1222.1～3 をアップデートするには、V2.1.1 以前の HSP を使用して下さい。
- ・ ES1222.4 は ES1000.1 システムでは使用できません。

- 4.6 ES1130 を ES4300 システムのマスタコントローラとして使用する場合
ES4300 システム(LABCAR VXI ハードウェア)内のスレーブボードをアップデートする際は、マスターボード(ES1130 など)はスロット番号 1(システム左端のスロット)に挿入しておく必要があります。
- 4.7 LABCAR 環境でのスレーブカードのアップデート
LABCAR VME/VXI システムにおいてハードウェア検索でスレーブカードが見つからないケースがあります。
空プロジェクトを ES1130 にフラッシングすることでそれを回避できる場合があります。実行するにはメニューから”Flash Empty Project to ES1130”から空のプロジェクトを選択し”OK”を押してください。この機能は HSP UT ウィンドウで LABCAR 環境が選択されている場合のみ有効となります。
- 4.8 ES1000.1 システムのアップデート
ES1000.1 システム(ES1111)は HSP でサポートされなくなりました。ES1000.1 システムを完全にアップデートできるバージョンは HSP V2.1 までです。このバージョンは、ETAS のホームページ(<http://www.etas.com>)からダウンロードできます。
- 4.9 非常に古いバージョンのファームウェアがインストールされた MAC 2F のアップデート
MAC2F に非常に古いバージョンのファームウェアがインストールされている場合、ファームウェアのバージョン番号は、「<5.0.4」というように表示されます。このようなバージョンのファームウェアをアップデートするには、以下の 2 つのステップで行う必要があります。
1) 最初に HSP V2.1 を使用してアップデートする。
2) 次に最新バージョンの HSP でアップデートする。
HSP V2.1 は ETAS のホームページ(<http://www.etas.com>)からダウンロードできます。
- 4.10 HSP アップデートツール(現行バージョン)とファームウェアアップデートツール(旧バージョン)の共存
「HSP アップデートツール」(現行バージョン)と「ファームウェアアップデートツール」(旧バージョン)は同一の PC にインストールしておくことができますが、HSP アップデートツール使用時にはファームウェアアップデートツールを起動しないようにしてください。またファームウェアアップデートツール(旧バージョン)は、特殊な場合(ファームウェアのダウンデートや、非常に古いファームウェアのアップデートなど)にのみ使用し、通常は最新の HSP アップデートツールを使用してください。
- 4.11 ES1120 と ES1135 を含んだ ES1000 システムのアップデート
スレーブ基板と ES1135 を装着した ES1000 システムをアップデートする場合、PC が ES1120 と接続している必要があります。ES1120 と ES1135 で Ethernet 接続がある場合には、その接続を外すことにより ES1000 システムのアップデートを行うことができますようになります。
- 4.12 ES1135 のイーサネットスイッチに接続されたハードウェアのアップデート
イーサネットスイッチを介して ES1135 に接続されたハードウェアについては、ES1135 のポート 0 に接続されている場合、アップデートが可能です。この場合、ES1120 と ES1135 が接続されていない状態で行ってください。
- 4.13 ES910 と接続された ES-DaisyChain システムのアップデート
ES910 の IO ポートを介して ES-DaisyChain システムを HSP V9.4.0 にてアップデートを行うためには、その前に ES910 がアップデートされている必要があります。
ファームウェアバージョンを HSP V9.3.1 以前のものにダウンデートしたい場合は、最初に ES-DaisyChain システムのダウンデートを行い、その後で ES910 のダウンデートを行うという 2 ステップが必要となります。

4.14 ES581.2 と ES581.3 のアップデート

INCA V7.1 SP2 以降および INCA V7.0 SP15 以降では、使用している INCA バージョンの ES581.x ファームウェアが自動的に適応されます。これらの INCA バージョンを使用する場合は、必ず HSP アップデートツール V4.17.10 以降(HSP V10.2.0 以降)を使用してください。

HSP V10.3.0 以降は、ES581 ハードウェアの検出、古いファームウェアバージョンへの更新のみがサポートされます。HSP V10.2.0 以降のファームウェアバージョンへの更新は行えません。

4.15 ES690.1 のアップデート

ES690.1 のファームウェアはサポートされなくなりました。HSP V9.5.0 に含まれるファームウェアバージョンにのみアップデートを行うことができます。新しいファームウェアはリリースされません。

4.16 コンパクトユニットのアップデート

HSP V10.8.0 以降は、LPT1(パラレルポート)インターフェイスを使用する MAC2F、ES585、KIC2 はサポートされません。

4.17 ETK のアップデート

ETK(ETK-S20、ETK-S21 など)に含まれる重要なコンポーネントをアップデートする場合、ECU への給電を停止する必要があります。このようなアップデートを行う場合、HSP アップデートツールには警告が表示されます。ETK には、アップデートの実行中、常に給電する必要があります。

ETK-S20 と ETK-S21 のアップデートにラピッドプロトタイピングハードウェアを使用してはなりません。HSP V10.10.1 以降は、ES910 および ES1232 を含んだ ES1000 システムを使用した ETK-S20 と ETK-S21 のアップデートは、実行禁止となります。

4.18 ES8xx デバイスのアップデート

ES8xx デバイスは HSP V11.5.0 にアップデート後に、HSP 11.4.0 およびそれ以前のバージョンへのダウングレードできません。古いファームウェアバージョンでは、ES8xx の追加接続による機能拡張がサポートされないためです。

4.19 USB タイプのイーサネットアダプタに接続して行うアップデート

USB タイプのイーサネットアダプタにデバイスを接続してファームウェアバージョンの更新を行うと、PC とのデータ通信が途切れ、アップデートプロセスが中断されてしまう可能性がありますので使用しないでください。

4.20 USB ドライバのサイレントインストール

Windows 7 環境において、ES581、ES582、ES583 などの USB タイプのデバイスドライバをサイレントインストールするには、Windows6.1-KB2921916-x64.msu が必要です。サイレントインストールとは、インストール中に入力を必要としないインストールを指します。

4.21 重要事項

他のイータスソフトウェア製品を干渉しないよう、ファームウェアバージョンの更新が完了したら HSP アップデートツールをクローズしてください。

5 お問い合わせ先

各地域の営業所、テクニカルサポートチーム、製品ホットラインの詳細は、ETAS ウェブサイトをご覧ください。

ETAS 支社

WWW: www.etas.com/ja/contact.php

ETAS テクニカルサポート

WWW: www.etas.com/ja/hotlines.php